



教育長 松田政雄

新世紀を担う 心豊かな人づくり

子どもを標的にした凶悪な犯罪の増加、携帯サイトによる事件の発生、不審者・変質者の出没など、今日の子どもを取り巻く環境は、決して良好なものとは言えません。加えて夜型社会が子どもの世界にまで影響を及ぼし、「早おき、早ね、朝ごはん」という家庭の基本的な生活リズムを保つのが難しい状況にあることも事実です。しかし、このような時代だからこそ播磨町教育委員会としては、子どもの健全な育成に向けて、より精力的に施策を実行してまいりました。また今年度は長年の念願であった県立考古博物館がオープンしました。これを機に大中遺跡は播磨町民のみならず兵庫県民にとって大きな価値ある学びの場になっていくことと思います。以下、簡単に本年度の主な施策を振り返ってみます。

3. 特別支援教育の推進

今年度から特別支援教育が本格的にスタートしました。播磨町としても、教職員全員の研修を進めるとともに専門家を招いて個別のケースについての支援のあり方を研修しています。またすべての学校園にコーディネーターを配置し、個別的教育支援ができる体制を整えつつあります。

4. 放課後子どもプランへの取り組み

今年度は蓮池小学校3年生を対象に行いました。コーディネーターを中心として「スポーツクラブ21はりま」や「ことぶき大学」「公民館サークル協議会」「図書館」などから多くの方に指導していただき年間40日開催いたしました。スポーツや手品、紙芝居などでいろいろな人と交流しながら、放課後の有意義な過ごし方を模索しています。

5. 人権尊重の地域づくりへの支援

各自治会で実施されている「いきいきフォーラム」では、よりよい人間関係づくりに向けた様々な取り組みがなされました。また新たにスタートした「人権尊重の地域づくり事業」においても、申請した自治会では主体的に人権学習や交流事業に取り組み、人権尊重の地域づくりへの意識が高まっています。

その他、教科専門指導教諭や新学習システム推進教員を配置し、少人数指導による基礎基本の確実な定着と学力向上を図りました。さらに幼稚園年長からの英語活動、データベースなどによる読書活動の推進、学校外からでもアクセスできるインターネット学習ソフトの活用など、他市町にない取り組みを推進しています。また各種のスポーツイベントや文化的イベント、県立考古博物館との連携事業など「いつでもどこでも誰にでも」を合言葉に生涯学習を進めています。

「明るく 正しく たくましく」

播磨南中学校

① 校内美化の推進

生徒会が中心となり、「クリーンアップ南中」や「美化コンクール」などを実施し、校内が美しくなり美化意識も高まりました。また、職員や生徒の手で廊下のワックスがけやトイレの汚れ落としを実施し、廊下やトイレがとても美しくなりました。

② 基礎・基本の定着

指導や評価の方法を更に見直し、基礎・基本を身につけさせると共に、「生きる力」の育成を図る取り組みを推進してきました。特に英語科では、新学習システムにより、全学年少人数授業を実施し、「確かな学力」を育成しました。

③ 自己実現と共生への支援

生徒たちは、部活動や体育大会などの行事に自主的に取り組み、目標（夢）に向かって地道な努力を積み重ねることの大切さや、友達と共に活動することの喜びを味わいました。そして、練習や努力の成果を遺憾なく発揮することができました。

④ 安心・安全な学校づくり

心肺蘇生法やAED使用の職員研修を行い、緊急時に対応できる体制を整えました。また、CAPプログラムを職員・生徒・PTAで実施。近隣の事件の際は、PTAの皆さまの協力を得て、パトロールなど、生徒の安全を守る取り組みを行いました。

⑤ 地域や家庭からの支援

「トライやる・ウィーク」や「廃品回収」など、地域や保護者の方々のお世話になり、ふだん学校ではできない貴重な体験を通し、数多くのことを学ぶことができました。

※温かいご支援・ご協力ありがとうございました。
<http://www.harinan.ed.jp/>



▲トイレ便器掃除

蓮池小学校

主体的かつ創造的に生きる

「人間力」豊かな児童の育成

本年度は、職員一同心を一つに、主に次の教育実践に力を入れて取り組んでまいりました。

① 基礎・基本の確実な定着

・少人数授業の工夫・改善などにより、わかる喜びを体得させ、基礎・基本の定着を図りました

・特別支援教育の推進により、個に応じた指導を積み重ねてきました

② 豊かな心を育む教育の充実

・福祉体験学習や人権学習、中国の友好校との交流などにより共に生きる心を育みました

③ 健康・安全教育の充実

・「蓮池ギネス」の継続実施により体力づくりをしました

・食育を知・徳・体の基礎と捉え、「食育だより」や「食育ひろば」などで啓発しました

・「交通安全のついでい」や防災訓練などにより危険回避の方法を意識づけました

④ 地域に開かれた学校づくりの推進

・学校だよりやホームページを通じて学校から情報を発信しました

・学期ごとの参観週間において教育活動を公開し、親子学年行事などを通じて交流を図りました

・地域の方々とゲストティーチャーとしてお迎えし、意義深い教育活動を推進しました

今後、創意ある有意義な教育活動を推進し、多くの方々とのふれあいを大切にしながら子どもたちに豊かな「人間力」を育んでいきたいと考えています。

<http://www.hasuke.harimakyoikujp/>



▲食育ひろば

播磨南小学校

夢輝く南っ子に

「確かな学力」と「豊かな育ち」を！

創立25周年という節目の年を迎え、本年度は全校生が「○みんな ○なかよし ○みなみっ子」を合い言葉に日々の教育活動に取り組まれました。

《一人一人を大切に確かな学力の向上》

○「伝え合う力の育成」をキーワードに授業づくりに取り組み、調査「授業が楽しく分かりやすいですか」では、目標数値を上回りました

○算数科を中心に、少人数授業などきめ細かな指導を充実させ、基礎的な学力の定着を図りました

○討論や劇化、ゲームなどを積極的に取り入れるなど、指導方法の工夫改善に努めました

○英語活動では、外国人の先生と楽しく活動し、国際理解や多文化共生の心が深まっています

○「アヒル」(アヒル)・ヒトの話をよく聞く・ルールを守る)に取り組む、成果をあげてきました

○全校一斉「朝の読書」に取り組むこと、心の耕しや知的世界の拡大、読解力の向上にもつながっています

○観劇「天満のつらやん」読書週間やお話を聞く会、福祉体験など感動体験の機会の充実を努めました

○楽しい企画いっぱいの子集會、南っ子遊び、チャレンジランキング、親子クリンキャンペーン、縄跳び検定など特色ある教育活動を推進しました

《地域と共に歩む学校づくり》

○校区探検、昔の遊びなど地域の皆さんから多くのことを学びました

○古宮獅子保存会のご指導で伝統継承活動を推進し、音楽会や秋祭り「狐」を演舞しました

<http://www.harinan.harimakyoikujp/>



▲書き初め

播磨西幼稚園

育ち合う 豊かなこころ 元気なからだ

—— 基本的な生活習慣や態度の確立をめざして ——

幼児が習得した生活習慣や態度は、健康な体を育てるうえで重要であるばかりでなく、自信や意欲につながり人格形成にも大きく影響します。そこで、今年度は、基本的な生活習慣の確立において、園でできること、家庭でしかできないこと、園と家庭ですべきことなどを明確にし、園と家庭が連携をとりながら取り組んできました。

① 基本的な生活習慣や態度の確立

情報発信のあり方を考え、子育てネットワークを広めました。

・「お悩み伝言板」では、自分だけが悩んでいるのではないという安心感がもてるようになりました

・「だれでもできるもん」では、園で収穫した食材を使った料理のレシピを掲示し家庭でもすぐに取り組めるようにしました

・「みんなに広めチャオ」では、いろいろな子育て情報を掲示することで、子育てに関心をもってもらうようにしました

・「レッツ・チャレンジ」では、基本的な生活習慣がきちんと身につくように、幼児、保護者、教師が同じ目標をもって取り組みました

② 地域との連携を密に開かれた園づくり

地域の老人クラブ、播磨西小学生、播磨南中学生、絵本ボランティアなど様々な人との交流を通して、温かい気持ちに触れたり、親しみを感じたりできるように進めてきました。

今後、幼児の基本的な生活習慣の確立を主眼に、保護者や地域の皆様との連携を大切にして、心豊かで元気の体の幼児を目指して努力してまいります。



▲イチゴジャム作り

<http://www.hasuke.harimakyoikujp/>

南中1・2年生は1月28日(月)30日(水)の日程でスキー教室に行きました。昨年度は暖冬で雪が降らず中止でしたので、特に2年生にとっては思い出深いものとなりました。

各クラス男女ごとに班を組みインストラクターの先生がついて指導を受けましたが、何しろ初めての人も多く、スキー靴を履く段階からもう大変でした。ましてや長いスキー板を付けるにあっちこっちでドスン…：パタン…：ゴロゴロ…：と、いつになったらスキーが始まるのやらと心配しました。しかし、さ



▲文字通り「雪に埋もれて」

すが2日目にもなると自分でサツサと準備し、直滑降くボーゲンストップ、そしてスピードも上がり…うまいものです。



▲リフトもうまく乗り降りしました

3日間の活動の中で体調を崩したり捻挫をした人もありましたが、目標にしていたスキーの技術や楽しさ、民宿での仲間づくり、そして冬の自然の素晴らしさを満喫するなど、満足できる貴重な体験ができました。

お正月気分いっぱい1月10日(木)に2年生みんなでお雑煮パーティーをしました。椀種は、焼いたお餅と自分たちで育てたダイコン、3年生の育てたミズナです。ダイコンもミズナも採れたて！あまりのおいしさにおかわりを求めて並びました。

「お餅が伸びる〜」「ダイコンの味がお汁と一緒においしい」

「ミズナ嫌いなのに食べられたよ」
熱々のお雑煮を食べて、笑顔いっぱい、夢いっぱい。
みんな「いい一年が送れますように！」と願いました。



▲立派なダイコンを収穫



12月4日(火)の参観日に、1年生は「昔の遊び集会」を開きました。この集会では、駅東地区の「生き生きクラブ」16人の方々から、お手玉、竹とんぼ、こま、けん玉、あやとりなどの懐かしい遊びを教えてもらいました。初めて挑戦する遊びも多くて、最初は少しとまどっていた子どもたちも、おじいちゃんおばあちゃんに優しく教えてもらって、みんなあつという間に上手になりました。また、割り箸鉄砲や紙飛行機のプレゼント

をもらい、子どもたちは大喜びでした。一緒に参加した保護者の方々も、子ども時代に戻った気分で大喜び。三世代一緒に楽しいひとときを過ごすことができました。



▲ほら！上手にできた



今までは、大きい組が小さい組のお世話をしていましたが、三学期からまんなか組が引き継ぐことになりました。

絵本を借りる前日、「小さい組さんのお世話頼んだよ」「優しく教えてあげてね」と、大きい組から頼まれたまんなか組は「わかったー」と大はりきり！

次の日の朝、登園してきた子どもたちは、自分の用意が終わると、すぐに、ぞう組、きりん組の仲良し家族さんの所に迎えにいき、「用意できた?」「絵本袋もった?」などと声をかけながら、小さい組のペースに合わせて、小さい組ができることを考えて見守る姿が見られたりし

ました。自分たちが大きい組にしてもらったことをそのまましてあげようとする姿がとても頼もしく思えました。
小さい組のお世話これからもよろしくね！



絵本カードはここに入れるよ



どの絵本にする?



「えっ、何てくさいタイトルなの！」って思わないでね。この町で主人と私は、生まれ育った超地元人間なんですもの。自転車でも走らせれば、どこでもスイスイ！播磨の事なら何でもお任せ！（それは、ちょっと言いすぎかしら…）ですから、2人分の思い出仲間たちがいっぱいなんです。その私たちが結婚をして2年間だけこの町を離れ、西明石の社宅へ住むことになりました。新婚生活？人きりというものは、とても良かったのですが、私も働いていた為、地域の方々と接することもあまりないまま月日が流れました。そして、長女がお腹にいる時に、主人の両親と二世帯住宅

を建てることとなり再びこの町へ戻ってきました。あったかい家族に囲まれ、いつでも近所の方から声を掛けてもらい、友達がいることはほっこりとした気持ちになれ、帰ってきて良かったなあと思えました。出産してからも親子で学べる学習センターでの先生方には、親子共々たくさんの方の安心をもらい、共に学んできた大切な仲間にも出会えることが出来ました。幼稚園では、子どもだけでなく親同士気軽に話し、楽しめる友達にも出会い、お料理のことや子育てのことなど教えてもらっています。（みんな私より年下だったりするんで

すけど…笑）この町で、主人と出合い、素敵な家族が増え、そして、3人の愛娘に恵まれ、笑顔と怒り声？と驚き！が絶えない日々を送っていることが、私にとっての幸せなんだと思います。子どもたちにも、いろんな人との出合いを大切にしたい出を詰め込んで欲しいと思っています。最後に、家族みんなが、この町の一番好きな場所『海』キラキラ輝く瀬戸内海をドーンと一望できることは、家族の心のエネルギーになっていきます。大好きな播磨町に、感謝！！感謝！！そして、これからも私たち家族を末永くよろしくねっ。（やっぱり、ちょっぴりくさかったかしら）

この町に!? 感謝、感謝!!

あなたに
はつたつち

リレーエッセー①④



高木 恭子さん
(南大中)

自己PR 体を動かす事が好きで、エアロビクスとバレーボールを楽しんでいます。これからも、いろんな事にチャレンジしてみようと思っています。

幼稚園は楽しいよ。一緒に遊ぼうね。

播磨西幼稚園



▲「お姉ちゃんがいるから安心してね」

今日は平成20年度新入園児一日入園の日。どんなお友達が来るのかなあと在園児はウキウキワクワク。新入園児のお友達が来ると「○○ちゃんおはよう」「一緒に遊ぼう」「砂でお料理を作ろう」「次は滑り台しよう」と次々と楽しい遊びを紹介する年少児、年長児は「何して遊びたい?」「靴は自分で履けるかな?」「ブランコもあるよ」と…のびのびと遊んでいる新入園児の姿をそーっとそばで見守ったり、優しく声を掛けたり、手を貸したり…。年少児、年中児、年長児それぞれの成長した姿が見られ、うれしい一日でした。



▲「こっちだよ」



▼「ごはんができたよ」

新入園児の皆さん、幼稚園は楽しいよ。4月になったら一緒に遊ぼうね。

もっすぐ節分!!

キューピット保育園

園庭の木にもマフラーを巻いてあげたくなるほど、寒い日が続いています。そんな寒い中でもキューピット保育園の子どもたちは白い息を弾ませながら元気に登園してきます。2月3日は節分。子どもたちは節分に向けて鬼のお面作りを行っています。「鬼は怖いから怒った顔にする」と上がり肩に大きな口の鬼さんや「優しい鬼もどこかにいるよね」とにこにこ笑顔の鬼さんなど個性あふれるお面の出来上がり！節分の日には「鬼は外！福は内！」と一人ひとりの思いがこもったお面をつけて豆まき大会。泣き虫鬼、いじわるの鬼はいないかな? 「鬼は外！」でバイバイしようね。いつまでも元気でたくましい子どもたちでいてくれることを願い、節分を待っています。

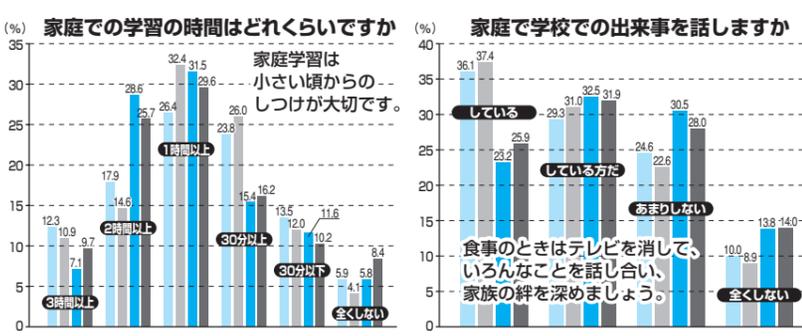
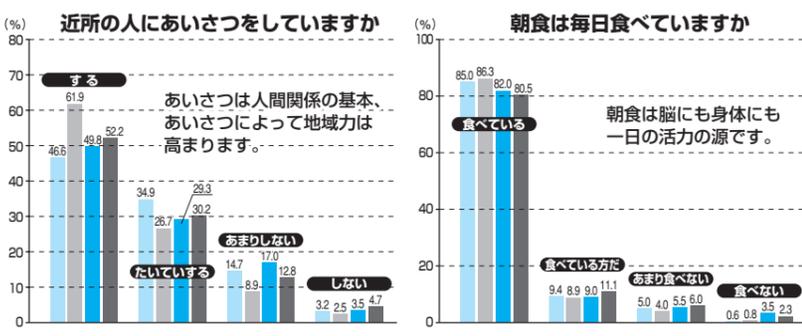


▲鬼の顔ってどんな顔かな



よく学び
よく育つ

播磨町教育委員会



夜型社会の進行やゲーム機、携帯電話の普及など、急激な社会の変化とともに、私たちの生活もその有り様を少しずつ変えてきています。グラフを見て、家族で話し合ってみませんか。

■ 播磨町小6
■ 全国小6
■ 播磨町中3
■ 全国中3
※平成19年4月調べ